

鶴見
de
古楽



リュートが紡ぐ歌 瀧井 レオナルド リサイタル vol.2

【あらゆるよきものに満ち】

原曲：エース・ファン・ヒゼヘム

インタブレーション：カピローラ・リュート曲集より

【愛しいエルスライン】

原曲：ルートヴィヒ・ゼンフル

インタブレーション：ハンス・ノイジードラー

【主よ、あなたにより頼みます】

原曲：ジョスカン・デ・プレ

インタブレーション：ハンス・ノイジードラー 他

一部曲目が断りなく変更となる場合もございます、ご了承ください。

2025.10.23 木

鶴見区民文化センター
サルビアホール3f 音楽ホール



開場 18:30 / 開演 19:00

自由席

事前現金振込のみ受付

¥3,900(税込) / ペア ¥7,200(税込)



メール申込

info@viagalleria.or.jp

お申し込み詳細 裏面へ

主催：(一社) VIA GALLERIA

＜ リュートが紡ぐ歌 ＞

瀧井レオナルド リサイタル vol.2

10月の鶴見de古楽に、いよいよ瀧井レオナルドさんが登場します。センスに溢れ音楽性豊かな通奏低音で全国各所引っ張りだこの同氏が、2年ぶりにソロの舞台に帰ってきました。第一回は会場都合のため東京での開催でしたが、その息づく歌心で感動を誘った演奏が、いよいよこの鶴見音楽ホールの最高音響に蘇ります。今回は、前回のテオルボから、ルネサンス・リュートに楽器を持ち換え、歌の作品をリュート用に編曲した「インタブレーション」と呼ばれる曲種をメインに取り上げ、歌唱の傍らに寄り添い続けたこの楽器の魅力を謳い上げます。フランドル、ブルゴーニュ、イタリア、ドイツ圏など、500年の時を越え現代の私たちの心を震わせるルネサンスの香り豊かな情感をお楽しみください。

PROFILE

瀧井 レオナルド 6コース・リュート

日系ブラジル人三世。サンパウロ州立大学をクラシック・ギター専攻で卒業。サンパウロ州立音楽院でリュートを学びディプロマを取得。2011年よりバーゼルのスコラ・カントルムで名手 H. スミス氏のもと学び、学士号及び修士号を取得。スイス、ブラジル、日本でソロリサイタルを開催。2017年日本へ移住。波多野睦美（メゾソプラノ）やつのだたかし（リュート）とのデュオをつとめるなど共演者の呼吸に寄り添う演奏に信頼を集め、堅実な技術と深い表現力で「実力派リュート奏者」（現代ギター）と称賛を受ける。ソロと通奏低音両方において高く評価され、通奏低音では寺神戸亮、R. アレッサンドリーニ、G. アントニーニらの監修・指揮するアンサンブルで演奏するなど、著名な音楽家やオーケストラと国内外問わず数多く共演。北とびあ国際音楽祭、東京・春・音楽祭をはじめ、新国立劇場オペラ《ジュリオ・チェザレ》など国内の古楽シーンで活躍。2020年より古澤巖（ヴァイオリン）との共演も重なる。演奏出演の他、録音や映画音楽の現場にも参加。放送ではテレビ朝日『題名のない音楽会』に出演。佐藤裕希恵とのデュオ《ヴォクス・ポエティカ》では独自の世界観を追求し、CD『テオルボと描く肖像』、『Dowland』はレコード芸術特選盤に選出。

公式サイト www.voxpoetica-duo.com

お申込み方法 _____



〔チケットぴあで申込〕

P-コード：299221 <https://bit.ly/3YU4mgt>



〔ホームページ申込画面〕

<https://bit.ly/3Gk4IXj>



〔現金振込及びペア券申込〕

<https://tinyurl.com/3brwe4yf>

メール申し込み

info@viagalleria.or.jp

電話申し込み

tel. 045-961-0813（岡田）

information

〔メール〕 info@viagalleria.or.jp 〔電話〕 045-961-0813 岡田 〔ホームページ〕 <http://viagalleria.or.jp/>